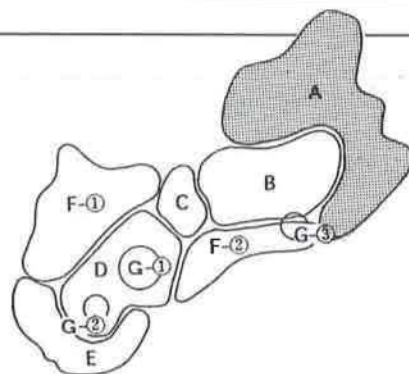


## 2 ゾーンごとの方針（特性と方向性）

### 1) Aゾーン



#### 特性

#### ○市のシルエットとなる山地を主要素に歴史・文化を秘めるゾーン

Aゾーンは、本市の背景となる山並みをひかえた自然味あふれるゾーンです。ここでは、山裾に昔ながらの雰囲気伝える建造物、集落、社寺があり、後方の山並みとあいまって美しい景観をみせているほか、市の境界にもなる庄内川では、渓谷美を見せる玉野川渓谷があります。

また、多様なレクリエーション活動ができる場を提供することを目的とした計画を有し、将来的には自然と人との交流することのできるゾーンです。

#### 景観整備の方向性

本市の背景となる緑豊かな山並みを守り、うるおいある風景を保全します。そのうるおいの中では、自然と人が共生する空間を形成し、市民の皆さんが自然景観を体験できる場を提供します。

また、このゾーンに残る歴史的景観を生かしながら、人々が歴史的趣を感じるこことできる情緒ある空間を形成します。

#### ○背景となる山の稜線をまもる。

弥勒山・道樹山を始めとする緑豊かな山並みを採石や開発から保護し、本市における都市のシルエットとして保全していきます。そして、田園と調和したうるおいのある農村風景を保全していきます。



外之原町

◀採石場では、採石後の植生の回復に努めるよう指導する。

### ○緑と調和した歴史的情緒を感じる空間をつくる。

国道19号沿いにたたずむ、内々神社周辺の歴史的要素を保存するとともに、下街道を旧街道として歴史的趣のある修景整備を進めその軸性を高めます。

内々神社を中心とした下街道沿い▶  
では、歴史的要素の演出を図ると  
ともに、散策性の向上を図る。



内津町

### ○自然と人が触れあう空間をつくる。

豊富な自然を生かし、市民が憩いやすらぐことのできるレクリエーション空間の形成を図ります。

築水池周辺では、自然を生かし、▶  
市民の憩いの森としての形成を図  
る。



築水池（廻間町）

### ○人工的要素を自然景観と調和させる。

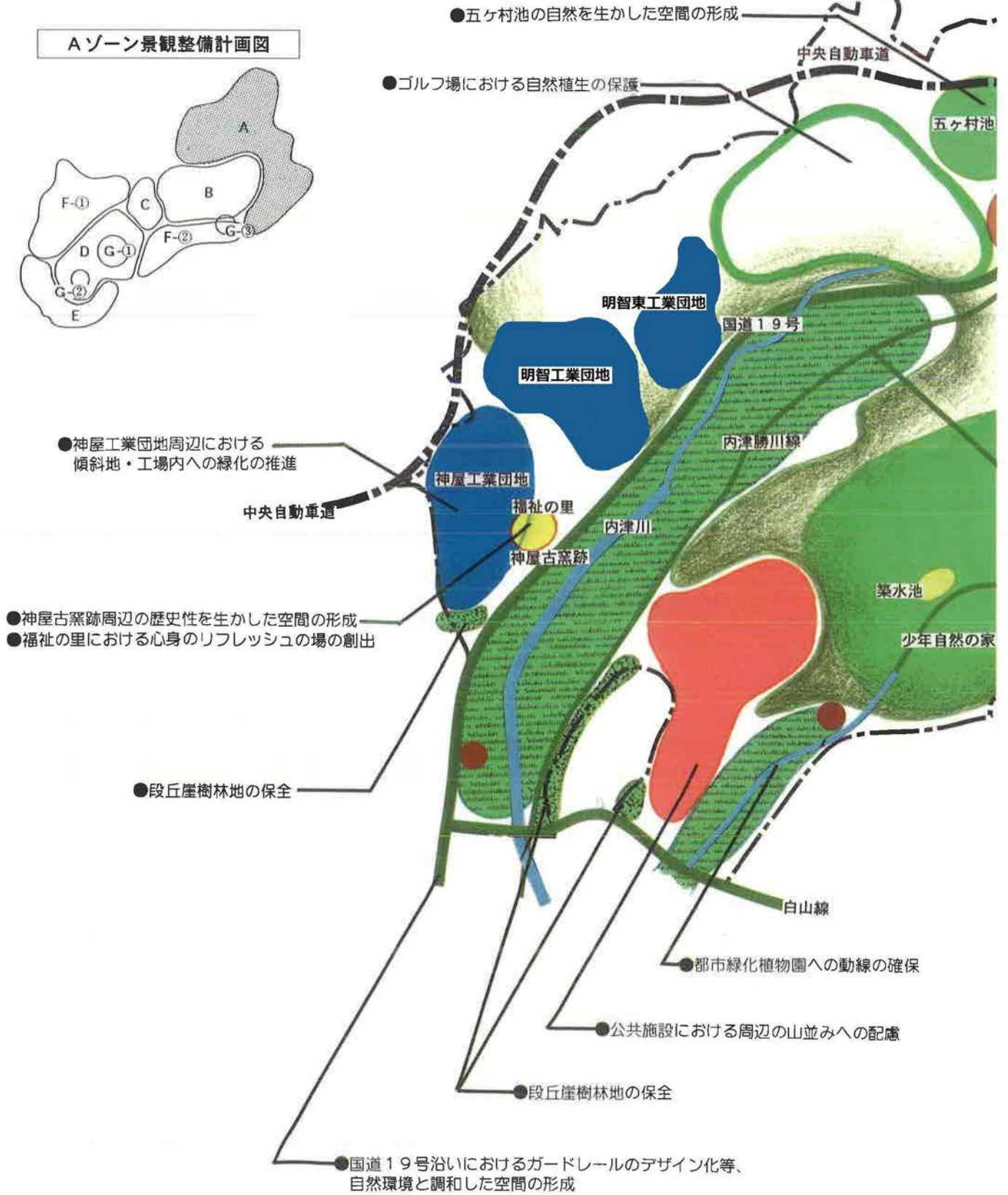
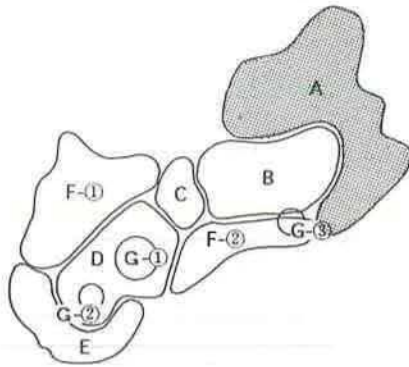
豊かな自然の中に人工的要素を調和させることによって、緑あふれる景観を創出します。

神屋工業団地では、傾斜面を利用▶  
した緑化や工場内における緑化を  
推進する。



神屋工業団地

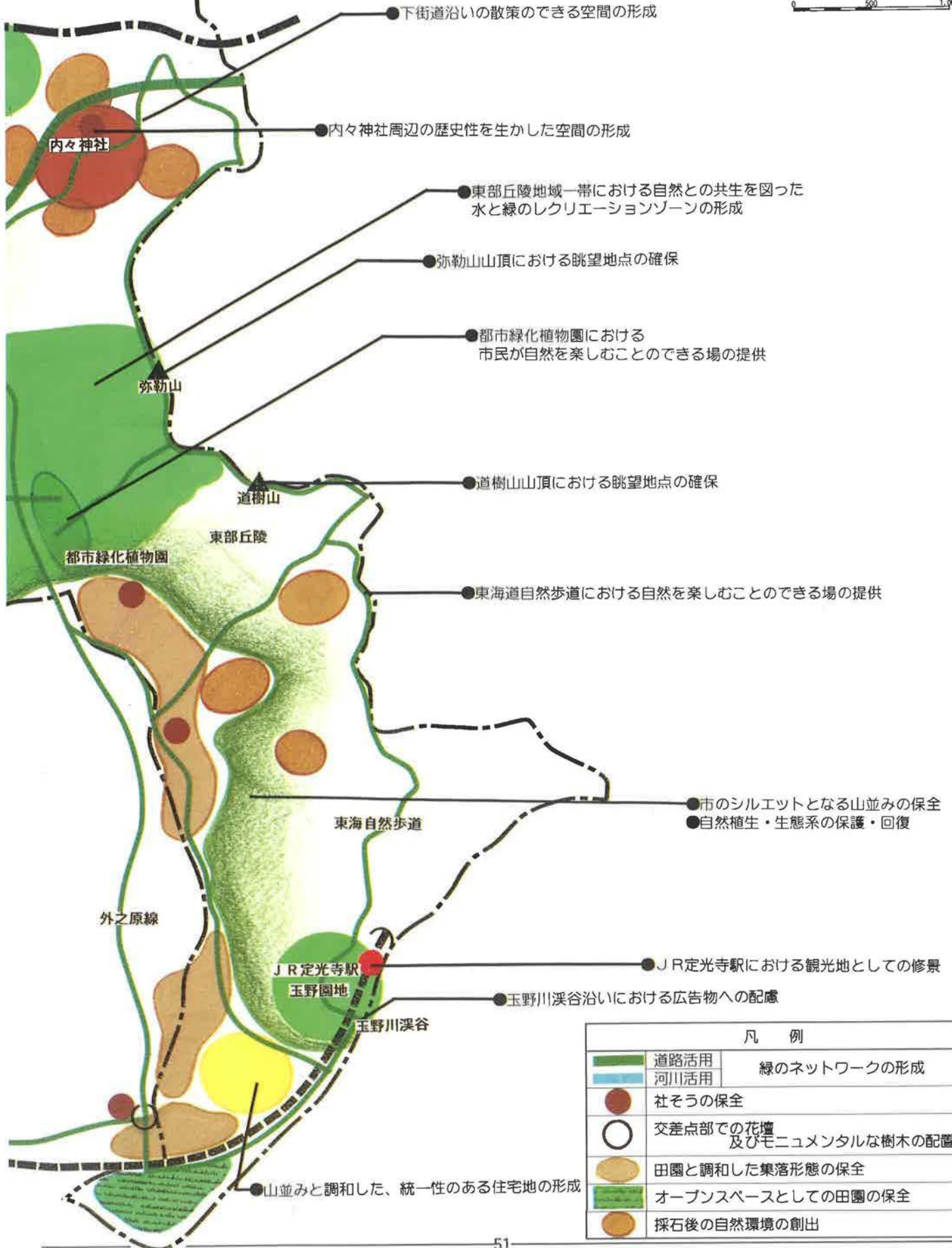
Aゾーン景観整備計画図



JR中央本線



0 500 1,000



## ■地区の概況■

本地区は、本市の緑の拠点ともなる都市緑化植物園と水と緑が織りなす内津川緑地・築水池があり、その背景には緑豊かな東部丘陵を有する自然味あふれる地区です。

## ■地区の基本的方針■

### ○自然景観を保全し、自然と触れあう場を形成する。

内津川緑地から都市緑化植物園への動線を確保するため、東部丘陵地域整備にあわせて内津川緑地を都市緑化植物園へつなぎ、市民の皆さんがあふれんばかりの自然を楽しみ、観賞できる空間を形成します。

また、開発や採石などについては、事業区域の拡大を防止するとともに、植生の回復を行うよう指導していくことにより、この地区の背景となる山並みの緑を保全していきます。

■ 整備事例 ■

- ・都市緑化植物園では、市民が自然にふれることのできる空間を形成します。
- ・築水池周辺では、自然を生かしたレクリエーション空間の形成を行うとともに、都市緑化植物園までの動線となる遊歩道を形成します。

水辺を活用したレクリエーション空間を形成する。▶



熊本県 熊本市

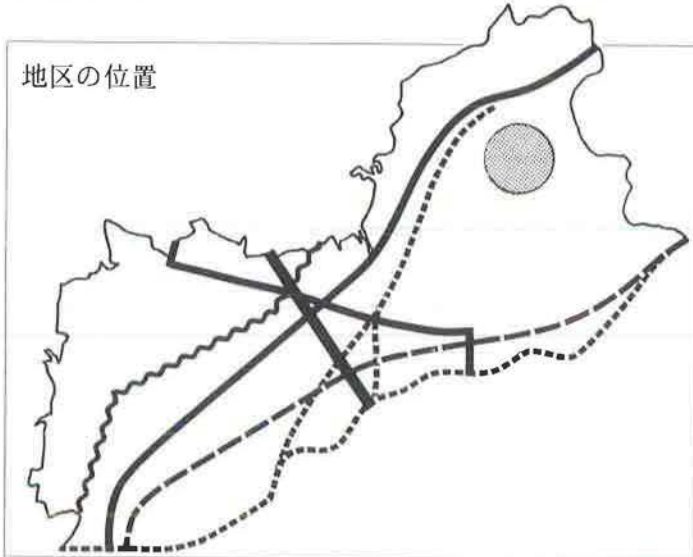
水辺周辺に自生する貴重な植生を保全する。▶



大阪府 豊中市

築水池・都市緑化植物園 地区景観整備計画図

地区の位置



東部丘陵地域における緑あふれる  
自然レクリエーションゾーンの形成

- ・自然に触れることのできるキャンプ場等の形成
- ・芝生広場等による広がりのある緑の空間の形成
- ・自然を楽しむことのできるレクリエーション空間の形成

散策路の形成による  
自然に触れることのできる空間の形成

- ・築水の森・展望台の整備・拡充
- ・西高森山山頂での展望地点の形成

背景となる緑あふれる山並みの保全

- ・自然植生・希少植物の保護

築水池における自然に触れ、楽しめる空間の形成

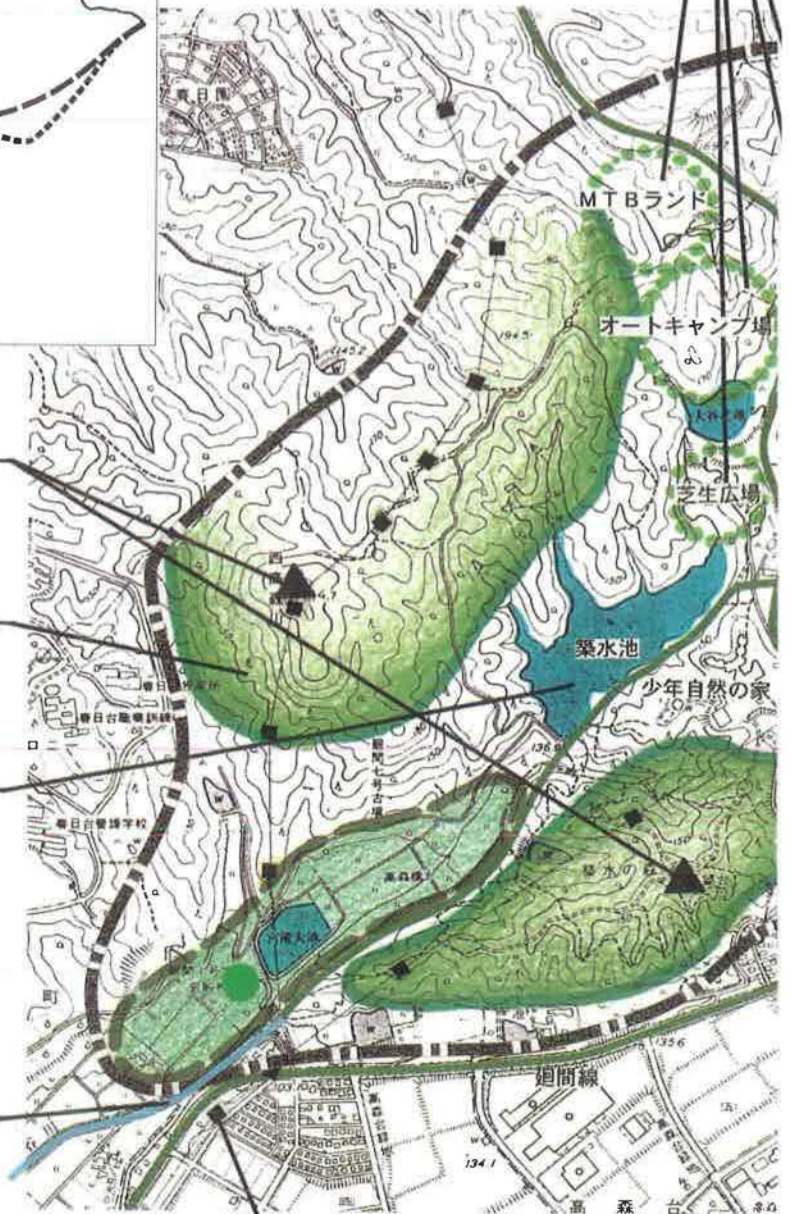
- ・池周辺の自然を生かした散策路の形成

都市緑化植物園への散策性のある動線の確保

- ・沿線に位置する歴史的要素である岩船神社や古墳と一体となった整備
- ・遊歩道と宮滝大池・築水池とが一体となったうおいある空間の形成
- ・内津川緑地の延伸
- ・周辺に広がる田園での農業振興地域指定の継続による保全

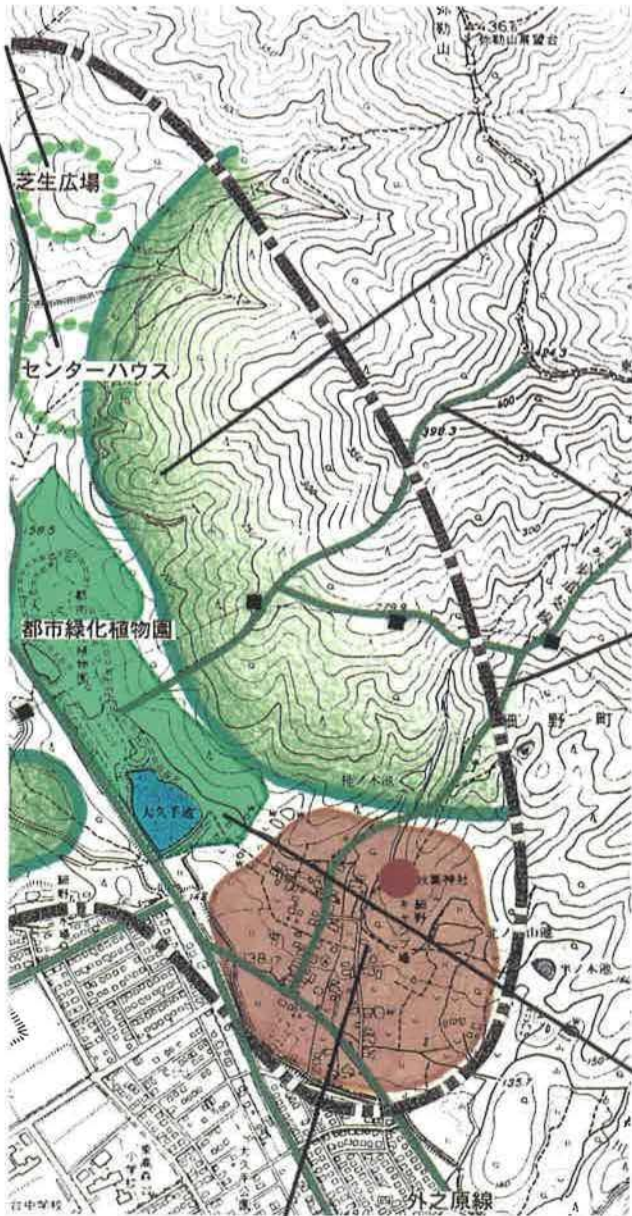
鉄塔における自然景観との調和

- ・鉄塔における形態・色彩への配慮





0 500



背景となる緑あふれる山並みの保全

- ・広葉樹林の植林
- ・自然植生・希少植物の保護

散策路の形成による  
自然に触れることのできる空間の形成

- ・東海自然歩道の活用

緑に触れ、観賞できる  
うるおいとやすらぎを与える空間の形成

- ・失われつつある自然植生・希少植物の保護・回復
- ・自然を観賞できる施設の形成

社そうと田園、集落の調和した  
うるおいのある景観の保全

- ・秋葉神社社そうの保全
- ・周辺に広がる田園での農業振興地域指定の継続による保全

凡 例	
	道路活用
	河川活用
	社そうの保全
緑のネットワークの形成	